



中央女子学園

やせじん
かじい
べくま
たくま

第4号
令和7年6月18日
中央小学校
文書上原

梅雨の中休みでしょうか。今週は晴れ間も見えそうですが、その分暑くなり、熱中症も心配されます。この時期雨が続くと、なんとなく気持ちも沈みがちですが、子どもたちの中には、水たまりに長靴で入ってはしゃいでいるなど、雨を楽しむ様子も見られました。道沿いにはアジサイがきれいに咲いていたり、田植えをしたりという風景も見ます。そう考えると、雨も必要なんだなあと思います。

とは言え、雨の降り方はいつも気になります。特に、子どもたちの登下校の時間帯に雨が降ると心配です。そんな中、ボランティアとして交差点や横断歩道で子どもたちの登校を見守ってくれる方がいらっしゃいます。雨の中子どもたちに声をか



様々な事情で、お子さんを送迎される場合は、サッカー場横の中央駐車場のご利用をお願いしています。正門付近や学校周辺の路上での乗り降りは、他の車や自転車、歩道を歩く子供たちもいて大変危険です。互いの安全のためにも、また子どもたちに交通ルールやマナーを守るためにもご理解とご協力をお願いします。

さけ、安全に誘導下がります。梅雨本番で、今後も大雨への警戒は必要ですし、自然災害はいつどこで起こるか分かりません。五月の初めには、地震を想定しての「引き渡し訓練」を実施しました。実際に引き渡しを行いうようなことが起こらないことを願いますが、もしもの時に備え、子どもたちの命と安全を守るために、訓練を今後に生かしていきます。各ご家庭でも、災害等への備えについて話しあわせていいかがでしようか。



生活リズムや生活習慣、学習習慣、社会性、規範意識など、家族や集団の一員として、発達段階に応じた生活・行動の仕方を身に付けることも大切です。



「当たり前」レベルアップ

六月最初に、高学年の子どもたちがプール掃除をしてくれました。五年生がプール周りや更衣室などを、六年生がタワーシ等を使ってプールの中の汚れを落としてくれました。おかげで、プールもきれいになり、今週から、各学年の水泳の授業も始まります。約束を守り、安全に気をつけながら、楽しく水に親しんで欲しいと思います。



アーレシードン到來！

六月五日（月）に、校舎内に不審な人物が侵入したことを探定した避難訓練を実施しました。荒尾警察署生活安全課の方に不審者役を演じていただき、私たち職員も緊張感を持つて訓練に臨むことができました。訓練の最後には、警察の方から子どもたちに、避難の様子を見た気づきや登下校や外出時に身を守る行動として「いかのおすし（ついていかながない・車にのらない・おお声をだす・すぐにげる・大人にしらせる）」など気をつけることや行動の仕方について話していました。

